

市政一般質問

六月定例会

一般質問は、市長などに
市政一般について疑問な点
や方針等をただすものです。
6月定例会では、6月23
日と24日に一般質問が行わ
れ、通告順に6名の議員が行わ
た質問に立ちました。主な質
問と答弁を要約し掲載しま
した。

地域医療



【問】新聞記事の中、旭中央病院の副院長が救急機能のセンター化が必要だとし、旭中央病院で行き場のない救急車をすべて受け入れる代わりに、急性期を脱した患者は地域医療を担う市民病院へ転院を受け入れる提案をしている。市民病院はこの動向にどのように応えていくのか。

【答】市民病院のあり方については、現在病院運営委員会が専門会議を検討しています。また、現在指導を受けてい る県の医療整備課からも、

【問】県の自治体病院対策室

この地域において一番必要とされる急性期を脱した患者の受け入れや、リハビリ等を視野に入れたあり方を考へるべき意見もいただいているところであります。現在も旭中央病院からの患者を受け入れているところです。

【問】病院改革プランにおいて、地方公営企業法の全部適用も検討の課題としている段階であるとの判断か

【答】地方公営企業法の全部適用が、すべての問題に対し万能といふわけではないと理解しています。

【問】本市の農業実態をどのように分析しているか。

【答】本市の農業は、大消費地である首都圏圏内であり、温暖な気候など非常に恵まれた環境のなど、県内でも有数の農業地域としています。大きな役割を果たしています。一方、生産者の問題として、農業従事者の高齢化や後継者不足など、さまざまなお問題や課題が山積しています。市としても、農業者が意欲と希望を持ち、将来にわたり農業経営が存続し、さらなる発展が望まれるよ

- ・椎名 嘉寛議員
- ・佐瀬 公夫議員
- ・苅谷 進一議員
- ・田村 明美議員
- ・武田 光由議員
- ・大木傳一郎議員

教育

【問】野菜学校給食センターは、規模が小さいから給食日本になつたと言われる。須賀小と共興小の給食を入れれば、八日市場学校給食センターも余裕が出て、給食センターに編入できる規格の施設が可能になると思つか。

【答】現在の大まかな計画では、これらの資料から、県では市民病院はまだ手が打たれており、この規模でも、指導に入った経緯として、自治体病院の収支を注視し、病院の変化や運営状況について逐次把握していくことと思います。

【問】学校給食センター統合について、給食センターは給食調理の自校方式や新設の理由を、施設の老朽化、給食内容の統一などを考慮して、人口の増加に合わせて、この統合計画は、学校給食の目標から逸脱するのでしょうか。

【答】統合新学校給食センター



【問】市役所北側に整備予定の(仮称)合併記念公園の周辺に、市當住宅等を建てて、子どもが3、4人の家族に安い家賃で貸して、人口の増加子どもの数と中学校区別小規模施設の新設でも解決できる。

【問】市役所北側に整備予定の(仮称)合併記念公園の周辺に、市當住宅等を建てて、子どもが3、4人の家族に安い家賃で貸して、人口の増加子どもの数と中学校区別小規模施設の新設でも解決できる。

【問】小中一貫校を考えてはどうか。

【答】小中一貫校を考えてはどうかと、いうご提案です。が、小学校と中学校を一貫して、市當住宅等を建てて、子どもが3、4人の家族に安い家賃で貸して、人口の増加子どもの数と中学校区別小規模施設の新設でも解決できる。

【問】小中一貫校を考えてはどうかと、いうご提案です。が、小学校と中学校を一貫して、市當住宅等を建てて、子どもが3、4人の家族に安い家賃で貸して、人口の増加子どもの数と中学校区別小規模施設の新設でも解決できる。

【問】本市の農業従事者の状況は、また、地域農業の担い手として期待されている認定農業者状況は。

【答】農業従事者の状況は、また、地域農業の担い手として期待されている認定農業者状況は。

【問】米の生産調整により、米価の下落、食料自給率の低迷、稻作農家の所得減少と後継者不足など、いろいろな問題が生じたと認識している。

【答】農業従事者の状況について、直近のデータは2005年に行われた農林業セ

ンサスという統計調査によると、結果のものですが、市全体の農業従事者数は、6,529人です。このうち39歳以下の従事者は1,000人、40歳から64歳までの従事者は1,000人で、10万5,500円でした。

【問】生産調整の取り組みに

さらに、特に衛生管理基準については、現状よりも飛躍的によくなり、この点からも、より安心・安全な給食の提供ができる」と考えています。

【問】市役所北側に整備予定の(仮称)合併記念公園の周辺に、市當住宅等を建てて、子どもが3、4人の家族に安い家賃で貸して、人口の増加子どもの数と中学校区別小規模施設の新設でも解決できる。

【問】小中一貫校を考えてはどうかと、いうご提案です。が、小学校と中学校を一貫して、市當住宅等を建てて、子どもが3、4人の家族に安い家賃で貸して、人口の増加子どもの数と中学校区別小規模施設の新設でも解決できる。

【問】小中一貫校を考えてはどうかと、いうご提案です。が、小学校と中学校を一貫して、市當住宅等を建てて、子どもが3、4人の家族に安い家賃で貸して、人口の増加子どもの数と中学校区別小規模施設の新設でも解決できる。